

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 6 月 3 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 003-0006
	札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号
	社会医療法人 北楡会
	理事長 米川 元樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		83 医療業												
事業の規模	従業員数	699		人	原油換算した		1443.2		k l					
	使用床面積	25685.36		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数		5		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC							
		非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃							
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無												
	その他	札幌北楡病院は東棟・西棟・南棟を渡り廊下で接続し、管理権限者は同一です。 「にれっこ保育園」は2024年3月で閉園。「開成病院」は現在休院中です。												

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

事業における環境への負荷の低減に努めます。そして持続可能な社会の実現と、地域社会への貢献を目指します。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

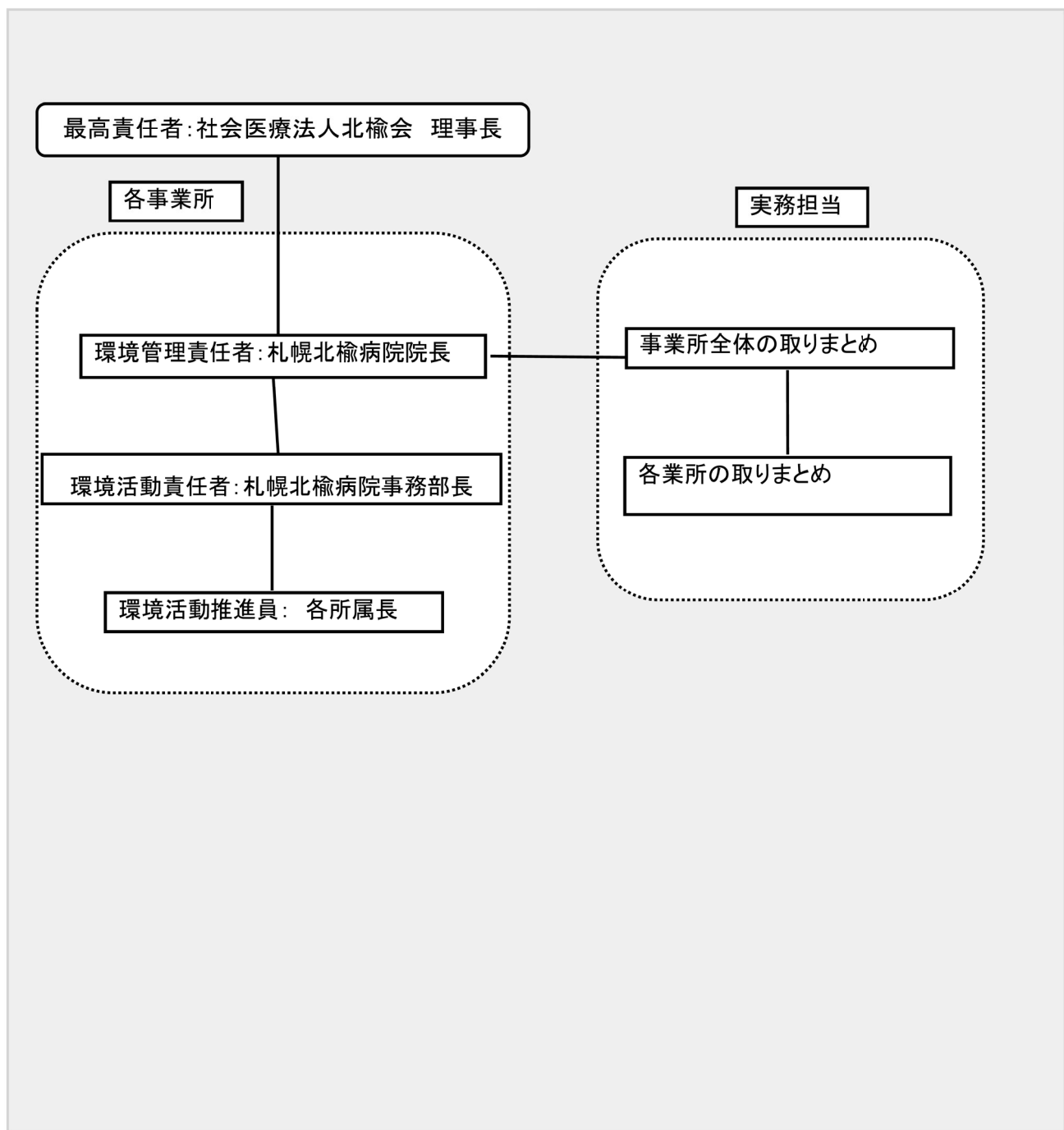
行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	3440	t	3 %	3340	t	2024年度の実績	電力、都市ガス、A重油、灯油
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制	15.5	t	3 %	15	t	2024年度の実績	ガソリン、軽油
紙使用量の削減	13714	kg	3 %	13300	kg	2024年度の実績	コピー用紙
法令の遵守			%				省エネ法・温対法の遵守
			%				
			%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
削減事業 炭素活動に伴う排出量の削減	不要な照明器具の消灯	施設課	全員	実施	実施	実施
	近い階は階段を利用	施設課	全員	実施	実施	実施
	設備の効率を上げる為、定期点検の実施	施設課	施設課	実施	実施	実施
	省エネ器具への見直し	施設課	施設課	逐次実施	逐次実施	逐次実施
自動車の削減 炭素排出量の削減	アイドリングストップの実施	施設課	運転手	実施	実施	実施
紙使用量の削減	ミスコピー紙の裏面使用	施設課	全員	実施	実施	実施
法令の遵守	—	—	—	—	—	—

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

平成20年より、廃棄物の排出削減の為、廃棄物処理機の導入及び、生ゴミの堆肥化に取り組んでいます。また、古くなった設備は省エネ対策も含め計画的に更新（インバーター式エレベーター）・導入（エアコンのデマンド連動制御）しています。職員に対しては、定期的にエネルギー消費状況を報告、省エネ推奨ポスターを掲示し、省エネ意識の啓蒙を行っております。